

松沢しげふみ(松沢成文)プロフィール



- 1958年 神奈川県川崎市生まれ。
- 1977年 慶應義塾大学法学部政治学科に入学。
1980年より、講談社HOT DOG PRESSの
海外取材員。
- 1982年 慶應義塾大学法学部政治学科卒業。
- 1982年 (財)松下政経塾に第3期生として入塾。
- 1984年 米国ワシントンDCにて、ベバリー・バイロン
連邦下院議員のスタッフとして活動。
- 1987年 川崎市麻生区より神奈川県議会議員
(無所属)で立候補、初当選。
- 1991年 神奈川県議会議員2期目当選。
- 1993年 神奈川2区より新生党公認で衆議院総選挙に立候補し初当選。
- 1996年 神奈川9区より新進党公認で立候補し2期目当選。
- 1999年 第1回民主党代表選挙に菅直人氏の対抗馬として立候補し善戦。
- 2000年 神奈川9区より民主党公認で立候補し3期目当選。
- 2003年 神奈川県知事選(無所属)に立候補、1,040,594票で当選。
- 2007年 神奈川県知事選(無所属)に立候補、2,008,335票で2期目当選。
- 2011年 東京都知事選挙への立候補を表明するも東日本大震災で出馬を断念。
- 2011年 神奈川県知事を退任。
- 2012年 東京都知事選挙(無所属)に立候補し落選。
- 2013年 神奈川県選挙区よりみんなの党公認で参議院選挙に立候補し当選。
- 2014年 次世代の党に参画し、幹事長を務める。
- 2017年 希望の党結党に参画。
- 2018年 希望の党代表。その後、日本維新の会へ合流。
- 2019年 神奈川県選挙区より日本維新の会公認で参議院選挙に立候補し、再選。
- 2021年 横浜市長選挙(無所属)に立候補し落選。
- 2022年 神奈川県選挙区より日本維新の会公認で参議院選挙に再選、国政復帰。

松沢しげふみの改革と実績

全国初の神奈川県政改革

国政で実現

受動喫煙防止条例

国民健康増進法改正

県立高校日本史必修化

「歴史総合」
近現代史教科化

知事の大選禁止条例

国会の法制化に挑戦

水源環境保全税
(県民税)

水源環境税
(国税)

目指すべき政治改革

首長の
大選禁止

国会議員の
世襲制限

日本型
首相公選制

政治活動資金
透明化

企業・団体献金
禁止
の法制化

18歳被選挙権
(立候補権)

著作一覧

『激闘! 関東三国志』(ワニプラス/2023年)
『YOKOHAMA PIONEERS』(首都圏政策研究所/2022年)
『北条五代、奇跡の100年』(ワニブックスPLUS新書/2021年)
『横浜を拓いた男たち』(有隣堂/2019年)
『首相公選で日本の政治は甦る』(マガジンランド新書/2017年)
『教養として知っておきたい二宮尊徳』(PHP新書/2016年)
『始動! 江戸城天守閣再建計画』(ワニブックスPLUS新書/2016年)
『JT、財務省、たばこ利権』(ワニブックスPLUS新書/2013年)
『二宮尊徳の遺訓』(ぎょうせい/2012年)
『生麦事件の暗号』(講談社/2012年)
『もしも国民が首相を選んだら』(マガジンランド2012年)
『二宮尊徳の破天荒力』(ぎょうせい/2010年)
『それでもタバコを吸いますか?』(幻冬舎/2010年)
『受動喫煙防止条例』(東信堂/2009年)
『実践マニフェスト改革』(東信堂/2008年)
『破天荒力-箱根に命を吹き込んだ「奇妙人」たち』(講談社/2007年)